

●● 校訓 (より正しく・より豊かに・よりたくましく) ●●

令和8年度 帯広市立帯広小学校 学校便り

帯小の窓

開校 130 年の歴史と伝統の上に立つ これまでも これからも

NO. 18 令和8年9月15日 発行 校長 黒島 俊一

～ 新・学校教育目標 ～
夢をもち みんなで高め合い
未来をひらく 帯小っ子

- おおきな心で
- びしっと学び
- ひろがる仲間と
- しっかり行う
- よい子笑顔の
- うきうき帯小っ子

(令和8年4月1日制定)



真の目標を考える

今日は問題から。

**3人がけの長いすが3つあります。12人の人がいます。
座れない人は何人ですか。**

小学校低学年算数の問題だと考えると、答えはすぐに「3人」と出たと思います。今日はここから。今日は、普通の生活に置き換えたとき、座れない3人をどう決めるか。我慢するのか。全員が座れるようにはどうしたらいいのか、どう考えるのか、などについて考えてみたいのです。ちょっと難しいことでしょうか。

「教育」を考えたときに、計算ができて答えが出せることも大切な教育ですが、算数の学習では考えが及ばないのが、こうした座れなかった人をどうするか、という話。もしかしてですが、「競争原理」で、座れない人にならないために頑張ることを求める教育もこれまではあったのかもしれませんが。一人も取り残されることなく、みんながどうにかして座ることができる学校、そのために知恵を出して、互いを思いながら学び合い、高め合う学校でもありたいものです。さて実際問題として、座れない人をどうやってゼロにしますか。

30年以上前になりますが、「ハウンドドッグ」という当時絶大なる人気を博したロックバンドが、日本武道館連続15日間連続ライブを挙行しました。これは最初から15日間のロングランだったわけではなく、いつも満員でチケットを購入することができない人に向け、「空席あり」と言ってみんなが来れるようにするために、徐々に公演回数を増やし、多くなったものと聞きます。座れない人をゼロにする方法として、容易ではないことであると思いつつ、席を増やして空席があることを前提にした在り方を考えた度量の大きさを感じるものです。空席は損失にもなることです。様々な視点で「空席がある」学校であり、社会であり、教育でありたいもので、そのためには互いにいたわり合い、助け合い、具体的に工夫やアイデアを出しながら、真の目標を見据えて取り組む、頑張る、学び、生きることができる学校にしたいと思うのです。



今年も写生会 思いっきりかきたいな

今年も全校で写生会に取り組んでいます。題材は1年ひまわり 2年消防自動車、のほかとうもろこしや学校等の風景画など、様々な題材で全学年が取り組みます。

過日は、消防自動車が児童玄関前に登場し、2年生が下がきに取り組みました。タイヤを大きくかいて、みて、さわって、五感で感じて、思い思いにかきこんでいました。

教育課程では全国統一で小学校図工の時間は週2時間程度、学年ごとに年間55～70時間と決められており、以前と比べてたくさんの時間をかけることができるわけではありません。こうした中の写生会という学習環境は、限られた時間の中でじっくり被写体をとらえて、集中してかきこむことができる、数少ない機会でもあります。11月の学習発表会の時期には完成する見込みです。どうぞお楽しみにしてください。

なお、通常の図工の授業はブロック専科指導としていますが、この学習は充当される時間数や個別指導等への配慮などから、学級担任が直接指導していますことをご了承下さい。評価はブロック専科教諭と協議の上、適切に評価しますのでご安心下さい。

(なお学習内容は、後期の評価対象となります。)



帯広小学校 100 冊の新刊図書 入荷 心の栄養たっぷりと



【帯広発】帯広小学校PTAは
ミニユニテスクール運営協「7月下旬、同校で夏休みは
なおりキッズパラダイス
ス「炊飯器で簡単ノ彩
り炊き込みご飯とデ
ザート」づくりを実施
した「写真」。児童が
人が参加、自ら作った
炊き込みご飯やデザ
ートに舌鼓を打った。
同協議会と同校PT
Aが実施するのはなおり
キッズパラダイスは、夏
地域人材を活用し、夏

地域で子に夏の思い出

炊き込みご飯やデザート調理

帯広小 キッズパラダイス

開校百三十周年記念事業 九月二十八日(月)十三時二十分、 五時間目 会場 本校体育館
「ようこそ先輩 『人と人との出会いを楽しむ』」
講師「いちばんかわいいさん」(吉本興業所属 お笑いコンビ)
朝のバフエティ番組「ラヴィットー」などにも出演しているお笑いコンビ「いちばんかわいい」で活躍中の、本
校第114回卒業生の太原さんらが、開校記念事業「お笑いステージ」で来校してくれました。子供たちがお笑
い体験などしながら、小学校時代のエピソード、思い出のほか、夢の実現に向けたお話を聞かせていただきました。
保護者、地域のみならず、関係各位のみならずの観覧も大歓迎です。ご都合が付きましたら足をお運び下さい。

公益財団法人日本教育公務員弘済会より、厳正なる選考の結果、20万円相当、100冊もの蔵書の寄贈をいただきました。贈呈式には弘済会北海道支部参事の髙橋様より、児童会副会長可児さんがお礼の言葉を述べて、贈呈書を頂きました。開校130周年記念の年に頂いた大きなプレゼントは大変嬉しいことです。ありがとうございます。

中学生(五中)の職場体験学習から。

どの中学校も中2で職場体験学習が行われ様々な職場で体験します。本校では教員志望の二人の生徒さんを3年生で迎え、一日楽しく過ごしました。



休みや冬休みにはレモたち
の思い出づくりや様々な学
びの場を提供することが目
的。講師は十勝観光大使で
「NOBU KITCHEN
N Cafe」主宰の梅安
信子氏が務めた。
同校の黒島俊一校長があ
いさつ「みんなで料理を
作ること、そして食べるこ
とは楽しいこと。講師の人
からたまたまのおいしいレ
シレや作り方を学んでほし
い」と呼びかけた。

令和8年8月31日付 北海道通信記事より ↑

帯広小今日のきらきらさん



(写真左上) 公益財団法人 日本習字教育財団
全国たなばた読書大会 鶴峰賞 4年 瀬戸 七緒 さん
(写真左上) 公益財団法人 日本習字教育財団
全国たなばた読書大会 銀賞 4年 山内 詩心 さん
(写真左下) 公益財団法人 日本習字教育財団
全国たなばた読書大会 銀賞 3年 橘 菜寿 さん
(写真右下) 公益財団法人 日本習字教育財団
全国たなばた読書大会 銅賞 4年 米田 晴香 さん
帯広小は書の達人がたくさんいます。きれいな字は人の
心をあらわしますね。素晴らしい4人です。



(写真右上) 鹿追カップ2026 準優勝 帯広中央FC
3年 寺谷 陽 さん 渡部 陽翔さん
前号で紹介した4年生と同じチームで3年生二人も頑張っ
ています。チームに5、6年生がいらない中、今後に期待大です。

(写真右下) U10 小学生バレーボール交流大会
エキサイトトーナメント 第3位 帯広JJB 横山 朔歩 さん
数少ない男子バレーボールチームで、いつも大変活躍され
ています。嬉しいことです。



不登校児童生徒支援リーフレット「学校に行きたくない」と言われたらが道教委より不登校支援ポータルサイトに掲載されま
した。ご家庭でぜひご覧下さい。右の二次元バーコードからどうぞ。

→ → → → →

